

和牛関係者が「肉用牛経営向上技術発表会」に参集

～ 付加価値の高い京都産和牛の増産・増頭を目指して ～

碓高原牧場では、毎年、和牛農家を対象に「肉用牛経営向上技術発表会」を開催しています。

今年は3月7日、関係機関と当場の職員が「京のこだわり畜産物生産農場登録制度」、「飼養衛生管理基準」と「種雄牛から見た京都府子牛せり市の状況」について話題提供しました。

また、京都府家畜商業協同組合連合会長の平井一三氏を講師に迎え、京都の和牛の歴史を踏まえた好ましい子牛づくりをはじめ、肥育方法や枝肉成績の最新の状況について講演を頂きました。

当日は、あいにくの雪になりましたが、和牛農家をはじめ約60名の関係者が参加し、京都府産和牛の増産に向けた熱心な集いになりました。



平井一三氏の講演に聞き入る参加者

畜産センター
碓高原牧場